



No.33

平成26年4月22日発行

おい町

議会だより

Ohi Town Assembly Official Report



本郷「丸山公園」

Contents

- 議長・副議長就任あいさつ 2
- こんなことが決まりました 2
- 委員会審議 6
- 町政ここが聞きたい！（3月定例会） 9
- 活動・研修報告 10
- あれからどうなったの？ 11
- 輝く人 12

議長・副議長就任あいさつ



松井 榮治 議長



森内 正美 副議長

町民の皆様には、口頭より町政並びに町議会に対しご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。私どもは、去る2月4日に開催された臨時会において、議長並びに副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともに、職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。もとより微力ではございますが、誠心誠意努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

これまでおおい町議会では、議会基本条例の目的である「議会への民意の反映と議会の情報公開を充たす」ことに取り組んでまいりましたが、今後その手を緩めることなく、伝統を守りながらも、時代のニーズを取り入れ、議会広報の充実やICT化、議会報告会等、様々な角度から工夫を凝らして、情報のネットワークづくりを推進し、ひとりでも多くの町民の皆さんの声を聞くことができるよう努めてまいります。

また、現在、景気は徐々に回復しつつあるものの、地方自治体を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いています。本町においてもさまざまな課題を解決しながら、地域産業の振興、教育や福祉の充実、さらには防災対策や環境対策などを着実に推進していかねばなりません。

このため議会は、町民の皆様の町政に対する考えやご要望を的確に捉えたうえで、議員が一丸となり、町長をはじめとする執行機関と真摯な議論を重ね、町の発展のために全力を尽くしてまいります。

町民の皆様には、今後より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

1回
臨時会

こんなことが決まりました

2回
定例会

〈2回定例会〉

新年度予算

110億円 可決

第1回臨時会(2月4日)では、議案5件が提案され、いずれも原案どおり可決し、議員辞職に伴う議長・副議長選挙等を行いました。第2回定例会(2月21日~3月11日)では、平成25年度一般会計補正予算や平成26年度一般会計予算など議案29件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。その他陳情2件の審査を行い、1件を採択、1件を不採択と決定し、また、おおい町選挙管理委員会委員・補充員の選挙を行い8人の方を選任しました。

選挙事務事業362万3千円を増額

■第1回臨時会(2月)

■議長・副議長選挙

●議長に松井榮治議員、

副議長に森内正美議員が当選

松宮史知議員・中塚寛

議員辞職の後、議長、副議長の選挙等を実施。

■平成25年度2月補正予算

●362万3千円増額
総額140億5440万4千円

○一般会計補正予算
(全会一致・可決)

【減出の内容】

・おおい町長選挙・おおい町議会議員補欠選挙
事務事業

議会議員補欠選挙に要する費用。
362万3千円

■工事請負変更契約の締結

●南浦宅地分譲地造成工事
事変更契約の締結

道路舗装等の工事内容

の変更によるもので、1

58万5500円増額し、

株山本組と5392万8

千円に変更契約するもの。

(全会一致・可決)

■条例の制定及び条例の

一部改正

●おおい町消費税率及び
地方消費税率の改定に
伴う関係条例の整備に
関する条例の制定

(賛成多数・可決)

●おおい町つみんぴあ大

飯マリーナの設置及び
管理に関する条例
の一部改正

(賛成多数・可決)

●おおい町さきやま会館
の設置及び管理に関
する条例の一部改正

(賛成多数・可決)

平成26年度当初予算
町長選を控え骨格予算として編成

■第2回定例会(3月)

平成25年度3月補正予算

2億9952万9千円
減額

総額137億5487万5千円

○一般会計補正予算
3億7124万円を減額

総額108億8210万5千円

○特別会計補正予算
7171万1千円増額

総額28億7277万円

■平成26年度当初予算
○一般会計補正予算

83億8100万円

○特別会計補正予算
26億6370万3千円

新年度予算110億4470万3千円を可決した。当初予算の概要を4・5ページに掲載。

●工事請負変更契約の締結
結 (大島小学校放射線防護対策工事)

地下埋設ケーブルを移設する必要が生じたことから、その移設工事等を追加するもので、300万3千円増額し、(株)時間組と1億134万6千円に変更契約するもの。

●工事請負変更契約の締結 (はまかぜ交流センター放射線防護対策工事)

非常用電力の未送電リスクの低減を図るため、電源切替盤の設置箇所等を変更するもので、186万5644円増額し、(株)こんどうと1億949万644円に変更契約するもの。

●工事請負変更契約の締結 (道路改良工事(小堀線))

JR小浜線の近接地で

あり、作業用のクレーン車両の小型化についてJR側から要請があったため、それに伴う、ボックス・カルバートの軽量化のための規格変更等を行うもので、2613万6千円増額し、(株)こんどうと2億1534万6千円に変更契約するもの。

●条例の一部改正

○条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

策に関する要請
(全会一致・採択)

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

こんなことが決まりました

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

●条例の一部改正
●条例の一部改正

※()の数字は、補充順位

平成26年度 当初予算の概要

当初予算は、町長選挙を控えていたことから骨格予算として編成された。経常的経費や義務的経費、各種団体等の事業・運営等に係る補助金、緊急を要する修繕費等が計上され、投資的経費や政策的経費及び新規事業は原則として予算計上を見送られている。

■一般会計

83億8100万円、前年度比22億2200万円の減、21%の減となっている。

■特別会計

総額は、26億6370万3千円で、前年度比4224万円7千円の減、1.6%の減となっている。

■予算全体

110億4470万3千円となり、前年度比22億6624万7千円の減17%の減となっている。

◆歳入〈性質別〉

●消費的経費

前年度比2億7130万9千円の減、4.9%の減で、その内訳としては、扶助費と補助費等が増額になっているほかは、人件費、物件費及び維持補修費のいずれも減少している。

扶助費の主な増加要因は、保育所入所児童見込みの増加による児童保育実施委託料の増等、また補助費等の主な増加要因は、若狭消防組合負担金の増等によるものである。

●投資的経費

前年度比17億561万1千円の減、50.9%の大幅な減で、限られた建設事業に絞り込んでいる等骨格予算編成の影響によるものである。

◆歳入〈性質別〉

●自主財源

前年度費9億3177万3千円の減、17.7%の減となっている。これは、基金繰入金が事業完了により無くなったことが、大きな要因となっている。また、町税が10.3%減と大きく減少していることは、骨格予算編成により財源を留保したためである。

●依存財源

前年度費12億9022万7千円の減、24.4%の大幅な減となっている。これは、骨格予算編成による主に投資的経費の計上を見送ったことにより、それに充当する国庫支出金や県支出金の計上を見送ったことによるものである。

一般会計の主な内容

■総務費

20回目の開催となるスーパード大勢や町民指標活動支援交付金等。



■民生費

社会保障サービスの提供に要する費用や児童手当、児童保育に要する費用等。

■衛生費

なごみ診療所や公立小浜病院の管理運営に係る経費、町民の健康増進に要する費用やごみ処理等に係る経費等。

■農林水産業費

有害獣対策費用や、き

■土木費

この森等の施設管理運営に係る経費、大島宮留地先の公有水面埋立地整備工事費のほか、農業機械や船舶用の燃油代の補助、名田庄西谷地係における植物工場建設に対する支援補助金、更に6月1日にうみんぴあ大飯で開催される「みどり」と花の県民運動大会」開催補助金等。

■消防費

若狭消防組合に対する負担金で、消防救急無線のデジタル化整備に伴う費用が増額となっている。

■教育費

学校教育や社会教育に対する経常的経費や大飯中学校体育館の耐震補強工事に係る経費等。

■災害復旧事業費

名田庄口坂本地係の小谷橋架け替え工事等。

■商工費

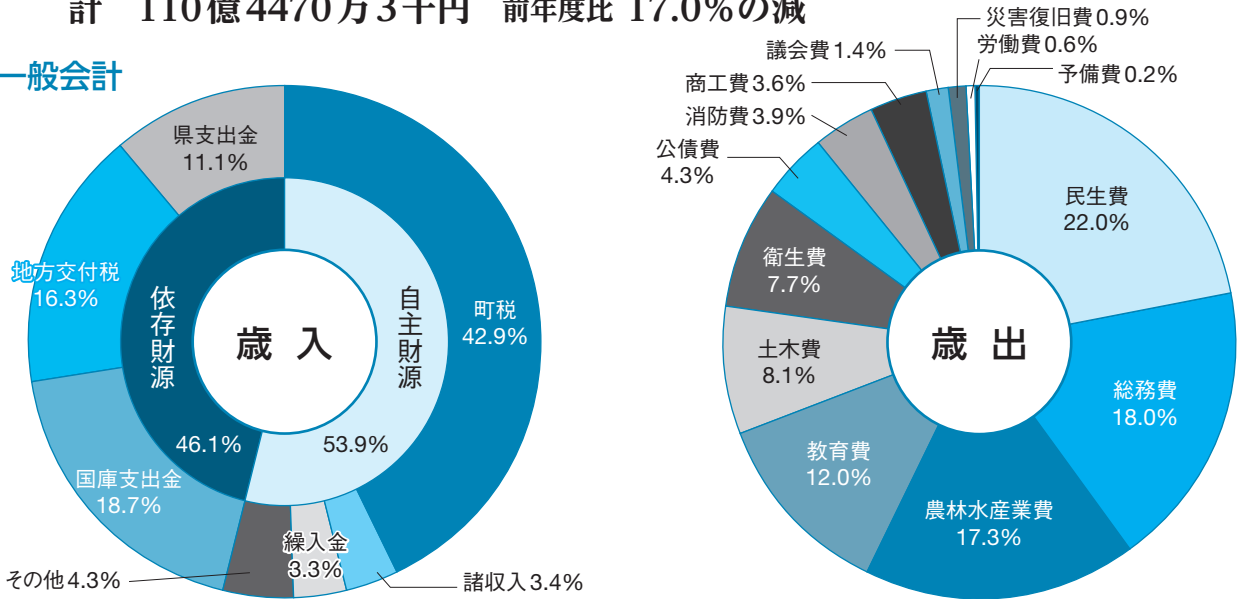
商工会及び観光協会への運営補助金や、道の駅をはじめとした各観光施設の管理運営に要する経費のほか、舞鶴若狭道全線開通に伴う誘客促進イベント委託等。



平成26年度 当初予算 110億4470万3千円

一般会計 83億8100万円 前年度比 21.0%の減
 特別会計 26億6370万3千円 前年度比 1.6%の減
 合計 110億4470万3千円 前年度比 17.0%の減

■一般会計



■特別会計

(単位：千円)

| 会計名 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較増減 | 伸び率 |
|-------------------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 後期高齢者医療事業特別会計 | 88,855 | 89,289 | ▲ 434 | ▲ 0.5% |
| 国民健康保険事業特別会計 | 883,253 | 827,446 | 55,807 | 6.7% |
| 国民健康保険診療事業特別会計 | 97,980 | 90,004 | 7,976 | 8.9% |
| 介護保険事業特別会計 | 893,576 | 810,841 | 82,735 | 10.2% |
| 介護サービス事業特別会計 | 5,100 | 4,962 | 138 | 2.8% |
| 簡易水道事業特別会計 | 221,239 | 363,908 | ▲ 142,669 | ▲ 39.2% |
| 農業集落排水事業特別会計 | 379,867 | 417,024 | ▲ 37,157 | ▲ 8.9% |
| 特定環境保全公共下水道事業特別会計 | 93,833 | 104,476 | ▲ 10,643 | ▲ 10.2% |
| 合計 | 2,663,703 | 2,707,950 | ▲ 44,247 | ▲ 1.6% |

●一般会計と特別会計

一般会計とは、地方公共団体において町民サービスの提供をはじめとする、行政運営の基本的な経費を計上している会計です。
 一方、特別会計は、特定の収入をもって特定の支出に充てるため、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けられる会計をいいます。

●自主財源と依存財源

歳入は、大きく「自主財源」と「依存財源」に分けられます。自主財源は、町が自主的に収入することができる財源（町税など）のことです。依存財源は、国や県から交付される財源（国庫支出金など）のことです。自主財源が多いほど、行政活動の自主性と安定性を確保できるとされています。

用語解説

注目事業

●スーパード大勢

20回目の開催となる本町最大のイベント。今年は8月9日に開催されます。

●「臨時福祉給付金」及び「子育て世帯臨時特例給付金」

消費税率が8%へ引き上げられたことから、低所得者及び子育て世帯への負担の影響を緩和するため、臨時的な給付措置として行うものです。

●植物工場建設に対する支援

※申請、支給手続等については現在準備中であり、町の広報紙やHP等でお知らせする予定です。
 名田庄西谷地係に植物工場を誘致するものです。

●舞鶴若狭自動車道全線開通に伴う誘客イベント

道の駅開設1周年記念イベント等を実施するものです。

●みどりと花の県民運動大会

第60回全国植樹祭を契機とした大会で、第4回大会が6月1日（土）にみどりあ大飯で開催されます。

こんなことが決まりました



慎重に チェック

委員会 審議

平成26年度当初予算に対する組替動議が提出されたが否決となる

予算決算常任委員会

付託審議内容

定例会で付託された3月補正予算並びに平成26年度当初予算について審査し、原案の通り可決すべきものとした。

■主な質疑

問 自主防災組織の取り組みは。

答 防災意識の向上が目的で11組織が組織され、6組織が準備中。

問 職員の定数と、職員採用の考え方は。

答 職員の定員管理計画では、平成31年度で170人とし、毎年おおむね3人の採用を目安としている。

問 電気自動車と充電設備の補助は、購入者が設備をするためか。

答 そのとおりであり、毎年3台程度を見

込んでいる。

問 たばこ税収入の増加理由は。また、若狭地区たばこ販売対策協議会負担金の根拠は。

答 税収は平成24年度の実績をもとに増収傾向となった。負担金は、若狭地区たばこ販売対策協議会の会員数に応じた額である。

問 関西電力の事業悪化による税収の見通しは。

答 大規模償却資産税と昨年度稼働していた分の歳入を見込んでいる。法人税は24年度から均等割りのみとなっている。

問 医療費で、窓口支払後に助成されるものについて、窓口支払の免除は検討できないのか。

答 償還払い制度が基本である。

償還払い制度が基本である。



問 若者交流支援事業の主催と実績は。

答 平成25年度は若狭地区婦人福祉協議会が広域的事業として1回、町が1回開催。26年度は、若狭地区婦人福祉協議会に協力いただいで実施する。これまでに300人が参加して3組が結婚した。

問 共同斎場の協議経過は。

答 小浜市、高浜町、おおい町の共同斎場の協議が3年を経過しているが。

問 候補地を絞っており、他市町と足並みを揃えて説明する。

答 西谷地係に新設される企業と町との雇用の取り決めは。

コンビニで税金支払い

問 コンビニで支払うことができる税金の種類は。

答 固定資産税、町県民税、国民健康保険税、軽自動車税と上下水道料金である。

問 町内の狩猟免許保有者数は。

答 猟友会員数としては35名で、新規免許取得者は2名である。

問 共同斎場の協議経過は。

答 小浜市、高浜町、おおい町の共同斎場の協議が3年を経過しているが。

問 候補地を絞っており、他市町と足並みを揃えて説明する。

答 西谷地係に新設される企業と町との雇用の取り決めは。

答 取り決めはないが、企業から地元雇用の話があった。

問 全国学力テストの開示は。

答 全国学力テストの予算と結果の開示は。

問 全額国の予算で対応している。結果の開示は、教育委員会で検討しているが、積極的な開示意見はない。

問 名田庄商会の収支予測値が変わっているのに、補助金の金額には変化がないが。

答 昨年からの5カ年の予算総額補助委託計画によって、昨年度同額としている。

問 特産品販売事業要求額を修正する考えはないか。

答 そのような考えはない。



当初予算に対する
組替動議の提出

（株）名田庄商會関連予算のうち一部に妥当性と信ぴよ性に疑問があるとして、一般会計当初予算に対する組替動議が提出され、討論、採決の結果動議は否決された。

※動議とは

会議中に予定議案以外の議題を議員が提出すること。

※組替動議とは

組替動議は、提出者である町長（執行部）に予算を撤回し、修正してから再提出を求めるものであるが、法的な根拠はない。

放射線防護対策変更工事（2施設）可決
3月末に完成

総務常任委員会

付託審議内容

定例会で付託された議案4件について審査し、原案の通り可決すべきものとした。

■主な質疑

●議案第15「おおい町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正（二つ）」

歴会館の人材確保は

問 歴会館館長は、歴等の研究者で、経験豊かで博識だが、退職に際して匹敵する後任人材の確保は。

答 館長の後任については、土御門家の系統で、現館長の下で長期間研究に携わる経験豊富な人材を考えている。

学芸員については、公募する予定である。

●議案28「工事請負変更契約（大島小学校放射線防護対策工事）」

財源の確保は

問 当初、工事費は100%国から補助されると聞いたが、増額変更した場合、国からの補助金額も柔軟に変更できるのか。

答 当初の1施設2億円は概算配分であり、工事費が確定した段階で配分額の範囲内で対応する。

●議案29「工事請負変更契約（はまかせ交流センター放射線防護対策工事）」

（質疑なし。）

林業振興拠点施設（名田庄三重地係）引き
続き（株）名田庄ウッドアイセンターが管理

産業建設常任委員会

付託審議内容

定例会で付託された議案8件・陳情2件について審査し、議案は原案のとおり可決すべきものとした。

また、陳情1件を採択、1件を不採択とした。

■主な質疑

●議案30「工事請負変更契約の締結について（道路改良工事（小堀線））」

変更金額が
大きい理由は

問 小堀地区道路拡幅工事の契約変更金額が大きいが増額理由は。

答 ボックスカルバーが小さくなった分個数が増えたこと等である。

●議案31「指定管理者の指定について（おおい町林業振興拠点施設）」

5～7年後の
運営見通しは

問 現在、町から1240万円ほどの補助金があり、350万円程度の収益を上げている。補助金が無ければ厳しい運営状況になると思うが、5～7年後の将来的な見通しはどうか。

答 指定管理者の26～30年度までの運営計画では、木材事業収入が各年度約1200万円、1280万円見込まれ、プラス益がでるとなっている。ただ、これには売り上げに伴う木材の単価が影響してくる。将来的には、光熱水費と事務補助員1名分程度をカバー

し、後は自前の財源で運営するというのが理想であり、その形に近づきつつあるが、木材の動向もあり明言できない。

■その他質疑

ナフコ立地は町長任期
中の約束であったが

問 町長の任期は少ないが、どう進捗しているのか。

答 ナフコ側も色々検討されており、共同出店の話もある。向こうと腹を割って話をしたい。

問 この話はどこまで信用できるか疑わしい。任期中に決着をつけるべきである。

答 努力する。

問 任期中に結論を出すとの約束であったが、決着しなければ謝罪も必要。

答 努力する。

■平成26年第1回(2月)臨時会 議案審議結果

| 議案番号 | 議案名 | 議決結果 | 議案番号 | 議案名 | 議決結果 |
|------|--|------|------|-----------------------|------|
| 議案1 | 消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について | 原案可決 | — | 議長の選挙 | 選挙 |
| | | | — | 副議長の選挙 | 選挙 |
| 議案2 | うみんぴあ大飯マリーナの設置及び管理に関する条例の一部改正について | 原案可決 | — | 予算決算常任委員会委員の辞任 | 辞任許可 |
| | | | — | 議会運営委員会委員の辞任 | 辞任許可 |
| 議案3 | さきやま会館の設置及び管理に関する条例の一部改正について | 原案可決 | — | 常任委員会委員の選任 | 選任 |
| | | | — | 議会運営委員会委員の選任 | 選任 |
| 議案4 | 工事請負変更契約の締結について | 原案可決 | — | 嶺南広域行政組合議会議員の選挙 | 選挙 |
| 議案5 | 平成25年度一般会計補正予算(第6号) | 原案可決 | — | 福井県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙 | 選挙 |
| — | 議員の辞職について | 辞職許可 | — | 原子力発電対策特別委員会委員の辞任 | 辞任許可 |

■平成26年第2回(3月)定例会 議案審議結果

| 議案番号 | 議案名 | 議決結果 | 議案番号 | 議案名 | 議決結果 |
|------|--------------------------------------|------|------|--|---------|
| 議案6 | 平成25年度一般会計補正予算(第7号) | 原案可決 | 議案23 | 平成26年度介護サービス事業特別会計予算 | 原案可決 |
| 議案7 | 平成25年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号) | 原案可決 | 議案24 | 平成26年度簡易水道事業特別会計予算 | 原案可決 |
| 議案8 | 平成25年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号) | 原案可決 | 議案25 | 平成26年度農業集落排水事業特別会計予算 | 原案可決 |
| 議案9 | 平成25年度国民健康保険診療事業特別会計補正予算(第3号) | 原案可決 | 議案26 | 平成26年度特定環境保全公共下水道事業特別会計予算 | 原案可決 |
| 議案10 | 平成25年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号) | 原案可決 | 議案27 | 特定事業変更契約の締結について(複合型交流施設整備PFI事業) | 原案可決 |
| 議案11 | 平成25年度介護サービス事業特別会計補正予算(第1号) | 原案可決 | 議案28 | 工事請負変更契約の締結について(大島小学校放射線防護対策工事) | 原案可決 |
| 議案12 | 平成25年度簡易水道事業特別会計補正予算(第5号) | 原案可決 | 議案29 | 工事請負変更契約の締結について(はまかぜ交流センター放射線防護対策工事) | 原案可決 |
| 議案13 | 平成25年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号) | 原案可決 | 議案30 | 工事請負変更契約の締結について(道路改良工事(小堀線)) | 原案可決 |
| 議案14 | 平成25年度特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第4号) | 原案可決 | 議案31 | 指定管理者の指定について(林業振興拠点施設) | 原案可決 |
| 議案15 | 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について | 原案可決 | 議案32 | 町道路線の変更について | 原案可決 |
| 議案16 | 社会教育委員条例の一部改正について | 原案可決 | 議案33 | 新たに生じた土地の確認について | 原案可決 |
| 議案17 | 道路占用料徴収条例の一部改正について | 原案可決 | 議案34 | 字の区域の変更について | 原案可決 |
| 議案18 | 平成26年度一般会計予算 | 原案可決 | 陳情9 | (平成25年)政府に米の需給と価格に責任を持つ米政策の確立を求める意見書提出について | 不採択 |
| 議案19 | 平成26年度後期高齢者医療事業特別会計予算 | 原案可決 | 陳情1 | TPP交渉並びに米政策に関する要請 | 採択 |
| 議案20 | 平成26年度国民健康保険事業特別会計予算 | 原案可決 | 発委1 | TPP交渉並びに米政策に関する意見書について | 原案可決 |
| 議案21 | 平成26年度国民健康保険診療事業特別会計予算 | 原案可決 | — | 選挙管理委員会委員の選挙 | 当選 |
| 議案22 | 平成26年度介護保険事業特別会計予算 | 原案可決 | — | 選挙管理委員会補充員の選挙 | 当選 |
| | | | — | 議員派遣報告および議員派遣 | 報告および派遣 |

■賛否が分かれた議案

| | 尾谷 | 森口 | 猿橋啓 | 浜上 | 今川 | 森内 | 古石 | 小川 | 新谷 | 松井 | 中本 | 猿橋巧 |
|------|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 議案1 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |
| 議案2 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |
| 議案3 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● |
| 議案18 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | — | ● | ● |
| 議案24 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ● |
| 議案25 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ● |
| 議案26 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | — | ○ | ● |
| 陳情9 | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | ● | — | ● | ○ |

○は賛成 ●は反対 除は除斥 退は退席 欠は欠席 (※中塚寛議長、松井榮治議長は採決に加わらない。)

町政二こが聞きたい!

3月定例会では、1人の議員が一般質問をしました。

消費増税は中止すべきである

町長 消費税法の改正が成立し公布されたため、公共料金見直しの条例改正を行う



猿橋 巧

55万5千円・上下水道料金では、623万8千円を見込んでいる。

大飯地区では、3%の上下水道料金、一挙に8%に引き上げを見込んでいるのか。

町民の暮らしと営業への悪影響は必ずであり、低所得者ほど負担の重い消費税は最悪の破壊税である。増税のための町条例の改悪を行ったが、町民等に与える税負担はいくらになるのか。

町長 4月1日から8%、平成27年10月から10%へ引き上げられるため、利用者負担のインターネット使用料等を一般会計5項目で

「子育て世帯臨時特例給付金」を支給して増税影響を緩和する。対象者一人につき、基本1万円です。

大飯地区では、3%の上下水道料金、一挙に8%に引き上げを見込んでいるのか。

格差のあつた税負担を8%に統一する。大飯地域住民には引き上げ幅が大きくなるが、ご理解をお願いする。

低所得者や子育て世帯に対する「給付金」措置を行うが、増税対応にはならないと思うが、この対応者や手続きを示して欲しい。

「子育て世帯臨時特例給付金」を支給して増税影響を緩和する。対象者一人につき、基本1万円です。

7月から申請を受け付ける。申請漏れ対応は3カ月間なので、広報紙や有線放送等で周知していきたい。

格差のあつた税負担を8%に統一する。大飯地域住民には引き上げ幅が大きくなるが、ご理解をお願いする。

低所得者や子育て世帯に対する「給付金」措置を行うが、増税対応にはならないと思うが、この対応者や手続きを示して欲しい。

「住民福祉課長」臨時福祉給付金

「子育て世帯臨時特例給付金」を支給して増税影響を緩和する。対象者一人につき、基本1万円です。

7月から申請を受け付ける。申請漏れ対応は3カ月間なので、広報紙や有線放送等で周知していきたい。

8%と10%への引き上げ条例を一つの条例で行う「2段階ケット方式」は、議会の審議権を侵害するもので、住民無視ではないか。

目的の下に行う改正」として税率が引き上げられるたびに対応するために10%増税の実施時期が予定通りに行

われない場合は、付則を削除する条例改正を行う。

「原発再々稼働」は避難計画未策定・不完全であり得ない

町長 原子力規制委員会の審査状況を注視し避難計画は国の指針が示されて策定する

企業が再稼働申請書類の中で、過酷事故の進行は、メルトダウン開始21分、原子炉容器破損約1.4時間とある。県外避難の具体化が示されず、安全性も検証されない状況で再稼働はせず、このまま「ゼロ」にすべきではないか。

町長 規制委員会で新規基準対応も評価中なので、審査状況を見守りたい。兵庫県への避難先が決定したが、避難ルートや手段、スクリーニング等の国の

指針が示されてから避難計画が策定できると考える。

規制委員会が安全審査の最終案をまとめた後、国民からの意見を募集し、住民公聴会を開く方針は、当然の流れと思うが、約束が違うと批判したのは問題ではないか。

町長 規制委員会は、3条委員会として、科学的・技術的評価をすると理解しているが、最終判断まで行う時期に突然発表されたため違和感を持っている。

自然災害の防災対策を充実させよ

副町長 防災対策工事を計画的に行い、ソフト面も充実させ防災力の向上を目指す

洪水・津波・高潮・土砂等の災害防止

策は、今日の異常気象等の不安に配慮されるのか。

副町長 河川の排水機能の維持と強化、浸水被害の改善対策調査と排水工事を実施する。津波、高潮対策では、既存の防波堤の現況調査に着手する。県営事業の防災事業も更に事業採択を目指す。自主防災組織も11組織が立ち上がり、今後も設立に支援を行いたい。

町内主要河川には3カ所しか水位計が設置されていない。支流からの水量を測定した洪水予測に支障があるので、水位計を増設して全体の体制を図るべきではないか。

副町長 設置場所選定・データの評価方法・避難勧告の判断基準の設定等課題はあるが、水位計は重要な判断材料となるので、今後検討していきたい。

設置場所選定・データの評価方法・避難勧告の判断基準の設定等課題はあるが、水位計は重要な判断材料となるので、今後検討していきたい。

■議員全員研修

〔期 日〕平成26年1月20日
 〔場 所〕長野県飯田市
 〔参加者〕議員13名
 〔内 容〕

「飯田市の防災対策」として飯田市危機管理・交通安全対策室防災係長 後藤武志氏（危機管理士2級）から説明を受けました。



災害発生時に役所が対応できるのは、住民に情報を知らせること。このため、役所が防災対策をするのではなく、住民が「災害で自分の命を落とす」ことを想像し、住民が主体となって命を守り助け合っていくことのできる自立した

■原子力発電対策特別委員会研修

〔期 日〕平成26年2月27日
 〔場 所〕おおい町役場
 〔参加者〕委員11名
 〔内 容〕

「新基準適合性審査の状況について」原子力規制庁 地域原子力規制統括管理官 小山田巧氏から説明を受けました。



地域と自主防災組織をつくることの重要性を改めて認識しました。

■産業建設常任委員会 北陸新幹線若狭ルートについての意見交換会

〔期 日〕平成26年2月13日
 〔場 所〕おおい町役場
 〔参加者〕委員6名
 〔内 容〕小浜市議会北陸新幹線

若狭ルート早期実現特別委員会との意見交換会
 ※意見交換の内容は、下記に記載しています。

産業建設常任委員会

北陸新幹線若狭ルートについての意見交換会の内容

北陸新幹線若狭ルート実現に協力を（小浜市特別委員会が要望）

2月13日産業建設常任委員会が、北陸新幹線若狭ルートについて小浜市議会北陸新幹線若狭ルート早期実現特別委員会と意見交換会を行いました。

主な質疑

小浜 市議会は特別委員会を設置し実現に向け様々な取り組みをしいる。おおい町の協力をお願いしたい。

おおい 全県あげての推進で当然協力するが、知らないこともあり情報交換を深めたい。

おおい 関西の別ルートの動きにどう対応しているのか。

小浜 個別の団体に働き掛ける時期ではない。

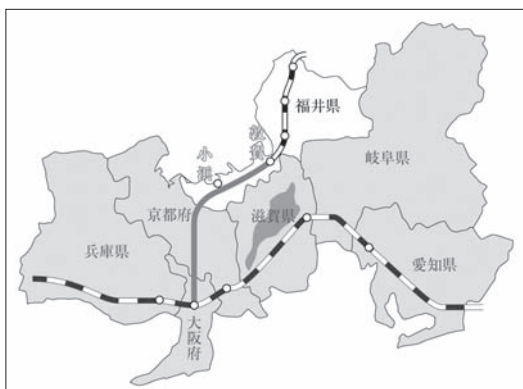
おおい 琵琶湖若狭湾快速鉄道計画と両方推進するのは財源の面でも無理があるが。

小浜 今後の運動の在り方を検討したい。

おおい 若狭ルートではなく新たな山陰ルートの提案もあつたが。

小浜 近隣市町の理解が重要で強く働きかける必要があると認識している。

●北陸新幹線若狭ルート



追跡

1年前の一般質問

あれからどうなったの？

a follow-up survey

議会だよりでは、定例会での一般質問の要旨を掲載していますが、議員からの提案などが、その後どのように町政に反映されたかを、追跡調査してみました。今回は、平成25年3月定例会からピックアップしました。



定住人口活性化は

人口が減少しており、増加に向けた施策が必要ではないか。(古石 實 議員)

町長答弁

宅地造成が必要

定住策として大島南浦地係や名田庄三重地係で宅地造成を行い、人口増加を目指す。

どうなった？

宅地造成が始まり、更に調査に着手

大島南浦地係で20区画の宅地分譲地を造成し、名田庄三重地係でも造成に向けた用地買収に着手した。



大島南浦宅地分譲地



広域避難先



原子力防災計画の見直しは

地域の実情に熟知した防災計画が必要ではないか。(中本 茂 議員)

副町長答弁

現在70%の進捗率

平成26年3月18日が目安だが、国の指針改定を受け県等と連携して見直したい。

どうなった？

広域避難先は兵庫県川西市と伊丹市に

国の指針改定が遅れているが、平成26年2月26日に県が公表した広域避難先は、川西市へ4152人、伊丹市へ4577人で施設は全部で43の小中高の学校と決まった。

あれからどうなったの？

「源氏物語」に魅せられて

源氏物語を読む会 代表者 上中 きみ子 さん

「いずれの御時にか、女御、更衣のあまた侍ける中に、いとやむごとなき際に…」と始まる名文は、源氏物語の全編54巻の幕開けです。世界に誇れる日本の古典の代表として、小学生でも知っているほどの有名な作品です。

千年の長きにわたり、読み継がれてきたこの源氏物語を、私達の読書会では輪読しながら、そこに登場する個性豊かな女性たちの生き方、主人公源氏に関わる貴族社会、当時の時代背景など、王朝ロマンの香りを味わいながら、資料を使って読み込んでいきます。

原文を音読する時、当初は抵抗があっても他の人の朗読を聴く時の心地よさや創造力をいっぱい働かせて人物や場面を心に描くとき、登場人物らの性格、心理、服装など読み説いて行くおもしろさがあります。この作品は54巻の大長編であるため、個人で全て読み終えるのには大変な作業です。毎月の読書会で根気よく読み続けていけば、とても楽しく喜びがあります。原文は主語が不明確で、誰が何をしているのか、あいまいで、ミステリアスな所があるのも、また好奇心を抱きます。

会では、毎年5月に「源氏物語の旅」を実施していて、紫式部が物語を描いた背景がいまだに残る京都の神社仏閣を訪ね、千年昔の平安京での貴族生活の面影を残しているのを見学し、追体験をしています。

会員は12名、平成3年より毎月1回の例会で、「源氏物語」に取り組んで23年間、色々な訳者のテキストを使って読書会を続けています。



(猿橋啓記)

輝く

かがや

寺カフェ

潮音院(本郷) 住職 鈴木元浩さん

お彼岸を過ぎたというのに雨模様の肌寒い日です。本堂の入り口にはたくさんの靴が並んでいます。上がると大広間にはコタツがいくつも用意され、座布団が敷かれています。そこには子ども連れ若いお母さん達や、会話が弾んでいるグループが何組もありました。今日は、寺院がカフェになる「寺カフェ」の開催日です。

ここ本郷地区の臨済宗潮音院では平成25年5月から月に1回のペースで「寺カフェ」として一般の人に寺を解放しています。

鈴木元浩住職は「お寺は法事や墓参りなどで来るだけのものとなりました。昔は子ども達にとっては遊びの場所でした。老若男女たくさんの人達が気軽に集まる場所になれば嬉しい。」として、かねてより考えていた「寺カフェ」を始めたのです。ここでは座禅、接心をはじめとする宗教上の教えの他に、ヨガ・お花・折り紙・ネイルアートなどの催しを通して、いろんな人達が集まりやすい工夫がされています。食事のメニューも毎回変わります。今日は専門店シェフによるホットドッグのケータリング(出張料理)とケーキ屋さんの出張販売です。明るく広い本堂から庭を眺めながら軽食とおいしいお菓いでゆったりとひとときを過ごす風景は、地区の公民館での交流のようです。「脈々と受け継がれてきた人のつながりや歴史を振り返る中から、現代に通じるお講のようなものが生まれてくるかも知れません。」住職は注文を受ける手を止めて楽しそうに語ってくださいました。時には法話もあるそうです。(森口記)

議会の傍聴に来てみませんか

おおい町議会では、本会議をはじめ議員全員協議会や各委員会も公開しています。次回の定例会は6月です。傍聴について詳しくは議会事務局(77-1111 内線312)までお問い合わせください。

6月定例会の予定

会期: 6月9日から24日まで(16日間)
本会議: 9日(議案提案理由説明)、19日(一般質問)、24日(採決)
委員会: 予算決算委員会(10日)、総務・産業建設委員会(11日)、原子力特別委員会(13日)

【編集後記】

桜が咲き、入園式が行われるなど、4月は出発の時です。平成26年度当初予算は町長選挙のため、骨格予算となりましたが、中塚寛新町長の誕生により、「参画型まちづくり」の予算が6月議会に提案され、年間予算が決定されました。

さて、26年度の嶺南地方にとっての明るい話題は、夏休み前頃に、念願の舞鶴若狭自動車道が全線開通することです。私たちが住む中山間地域の発展は、地場産業の活性化にあると考えております。

昨年オープンした道の駅「うみんぴあ大飯」も2年目を迎えますが、いいものを提供することが、所得の増大につながりますので、出荷者の日頃のご努力に大いに期待を寄せるところです。

観光客やリピーターの増加によって、今後益々、おおい町の「いいところ」が広く認められ、農商工連携による頑張りによって、町の賑わいが着実に広がることを念願しております。